

1

新聖歌355番 主と共に歩む

1. 主と共に歩む その楽しさよ
主の踏み給(たま)いし 御跡をたどる
※
ひと足ひと足 主にすがりて
絶えず絶えず 我は進まん
2. 赤子に等しき か弱き我は
ただ主にすがりて いのちに歩まん

主よ私をいやしてください エレミヤ書17章14節

F C/E Dm F/C
主よ 私をいやしてください

B♭ F/A Gm B♭/C
そうすれば私はいやされます

F C/E Dm F/C
主よ 私をお救いください

B♭ F/A Gm B♭/C F
そうすれば私は 救 わ れ ます

B♭ C/B♭ Am Dm Gm B♭/C F
あなたは私の ほめたたえる ものだからです

B♭ C/B♭ Am Dm E♭ B♭/C
あなたは私の 賛美だから 賛美だから

【川がある】(詩篇46:4) コードF

G D7 Am D7 G
川がある その流れは いと高き方の住まい

G G7 C Cm G D7 G
神の都を喜ばせる その流れは賛美の川

主の前にひざまづき

主の前に ひざまづき 心から賛美ささげる
あなたはとこしえに わたしの神

5

祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り
5. 日本と世界の平和を願って...

- ・大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ・瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ・教会が成長しますように!

- ①信徒の皆様が恵まれた信仰生活を送り、キリストの似姿に変えられる成熟と祝福に与りますように
- ②新しい方が来られますように、未信者の方がイエス様を信じ、救われ、洗礼に導かれますように
- ③地域の方々に良い証がたてられ、神の国が広がられますように。
- ④瀬戸市・愛知県・日本全国・世界宣教のために用いられる教会となりますように。

私は小さな存在にすぎないが、神に心を留められている。そしてある使命をもってこの地上に遣わされている。それが私という存在なのだ。

米村英二牧師



瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



River 静まりといやしの音楽 好評発売中

祈りの小径(こみち)

Number:068 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

エレミヤ書17章5～8節・12～14節

5 主はこう言われる、

「おおよそ人を頼みとし肉なる者を自分の腕とし、その心が主を離れている人は、のろわれる。

6 彼は荒野に育つ小さい木のように、何も良いことの来るのを見ない。荒野の、干上がった所に住み、

人の住まない塩地にいる。

7 おおよそ主にたより、

主を頼みとする人はさいわいである。

8 彼は水のほとりに植えた木のように、

その根を川にのばし、暑さにあっても恐れることはない。その葉は常に青く、ひでりの年にも憂えることなく、絶えず実を結ぶ」。

12 初めから高くあげられた栄えあるみ座は、われわれの聖所のある所である。

13 またイスラエルの望みである主よ、

あなたを捨てる者はみな恥をかき、

あなたを離れる者は土に名をしるされます。

それは生ける水の源である主を捨てたからです。

14 主よ、わたしをいやしてください、

そうすれば、わたしはいえます。

わたしをお救いください、

そうすれば、わたしは救われます。

あなたはわたしのほめたたえる者だからです。

ヨハネによる福音書4章13～14節

13 イエスは女に答えて言われた、「この水を飲む者はだれでも、またかわくであろう。

14 しかし、わたしが与える水を飲む者は、いつまでも、かわくことがないばかりか、わたしが与える水は、その人のうちで泉となり、永遠の命に至る水が、わきあがるであろう」。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

4

みことばの解説



あなたの栄光を示してください！

Show us Your Glory! 出エジプト33の18

前回、川についての特別なメッセージをお届けし、それをYouTubeで公表しました。ぜひ聴いてください。お伝えしたいくつかのポイントとして、私たちが「川について知っておくべき5つのこと」がありました。

- ① 神様は川(River)を愛し、喜んでおられること
- ② 川にはかならず源(源流)があること
- ③ 川は低い所に流れてゆくこと
- ④ 川は増え広がってゆくこと
- ⑤ 川はその周りに潤いと繁栄をもたらすこと

今日のエレミヤ書17章にも川のそばにいる祝福と、生ける水の源が主ご自身であること(17の13)がはっきりと記されています。それは黙示録を見ても、「いのちの川」が、神と小羊との御座から流れ出ていることが明確です。

預言者エレミヤは、「人を頼みとするのではなく、主を頼みとする人」は、川の流に植えられた木のように実を結ぶと語りました。英語の詳訳聖書には、こうあります。

“Blessed [with spiritual security] is the man who believes and trusts in and relies on the Lord And whose hope and confident expectation is the Lord.

翻訳すると…

このような人は、霊的安全をもって祝福された人です。

それは、主を信じ、信頼し、よりかかる人。

そして希望と確信のある期待を主においている人です。

信じ、信頼し、よりかかる＝徹底的な信頼(Trust)

希望と確信のある期待＝肯定的・前向き・賛美の姿勢
期待感(confidence)

「主よ、わたしをいやしてください。そうすれば、わたしはいやされます」という告白が、まさにそれです。賛美と祈りの生活は、信頼と期待感に溢れた生き方となり、主は、たえず川の流のそばに私たちを導いてくださるのです！